

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ B 組

教科担当者： ( A～F組：小見川・鈴木)

使用教科書： 「家庭基礎 自立・共生・創造」東京書籍 )

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 身に着けた知識を実生活の中で活かすことができる
- 【思考力、判断力、表現力等】 製作したもの、調べたものを工夫して発表することができる
- 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に意見を発表したり、授業の振り返りを行っている

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
キャリア、家庭経済、食生活、衣生活、住生活、保育、防災の各単元で学んだことを身に着け、実生活の中で活かすことができる	授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる	積極的に授業に参加し、振り返りを行うことで自信を高めることができる

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学期	単元 生涯を見通す 【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる	・学校全体の教育活動と関連させる。 ・地域の社会福祉協議会等と連携させる。 ・ホームプロジェクトにつながるよう、生活から課題を見つけることを常に意識させる。 ・ホームプロジェクトは長期休み等を実施する。 ・教材：教科書 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等 【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、出席状況	○	○	○	7
	単元 衣生活をつくる 【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に環境及び生活的自立を目標を考える 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる	・私たちが被服を着用するに至った、社会的・文化的背景と被服の多様な機能や特徴について理解する。 ・用途に合った着装を実践できる力を身につけるために、社会生活を営むうえでの被服の役割を理解する。 ・手持ちの被服を長期にわたり着用することができるよう、管理や手入れの工夫について理解する。 ・環境に配慮した衣生活について考え、実践できる力を身につけるために、被服の洗濯や保管方法を科学的に理解する。	【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等 【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等 【主体的に学習に取り組む態度】 実習レポート、製作物、出席状況	○	○	○	8
	ノート提出			○	○		
	単元 食生活をつくる1 【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる	・自分や家族が健康に過ごす食生活に役立てるために、栄養素の種類と機能や食品の栄養的特質や調理性について、科学的な理解を深める。 ・安全で衛生的な食生活を営むために食品の選び方、保存や加工の方法、食中毒や食物アレルギー、安全を確保するための仕組みに関する知識を身につける。	【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等 【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等 【主体的に学習に取り組む態度】 実験・実習レポート、授業中の発言、出席状況	○	○	○	9
	単元 経済生活を営む1 【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる 【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる	・自立した責任ある消費者として、よりよい意思決定ができるよう、現代の消費生活における意思決定の重要性と情報の活用について理解する。 ・毎日の生活におけるさまざまな契約について理解する。 ・販売方法や支払い方法が多様化する中で責任ある消費行動が取れるよう、契約の重要性について理解する。	【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等 【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、出席状況	○	○	○	8
定期考査（エブロン提出）				○	○		1

2 学 期	<p>単元 食生活をつくる2</p> <p>【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活の自立に必要な調理の知識と技術を身につけるために、調理や加工によりおいしさが変化することを科学的に捉える。</li> <li>・自分や家族の食生活を持続可能にすることができるようになるために、安全・環境・健康など食生活に関わる情報を適切に判断し、広い視野で食生活について考える。</li> <li>・配膳やマナーに関心を持つ。</li> </ul>	<p>【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等</p> <p>【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 実験・実習レポート、授業中の発言、出席状況</p>	○	○	○	10
	ノート提出、ホームプロジェクト発表						
	<p>単元 経済生活を営む2</p> <p>【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者には権利と責任があることを理解する。</li> <li>・生涯安定した経済生活を営めるように、経済的自立の重要性や生涯を見通した働き方について理解する。</li> <li>・消費者問題を予防し適切に対応できるように、消費者保護制度について理解する。</li> <li>・消費者の権利と責任の変遷を踏まえて、どうすれば消費者市民社会が実現できるか考えて実践しようとする。</li> </ul>	<p>【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等</p> <p>【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、出席状況</p>	○	○	○	10
定期考査、調理実習レポート提出						1	
3 学 期	<p>単元 子どもと共に育つ</p> <p>【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達に応じて適切に関わるようになるために、子どもが生まれつき持っている能力や心身の発達について理解する。</li> <li>・子どもが健康・快適・安全に育つ環境を整えられるようになるために、子どもの生活習慣や衣食住について理解する。</li> <li>・社会全体で子育てを支援していくために、現代の子育て環境の変化や課題について理解する</li> </ul>	<p>【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等</p> <p>【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 実験・実習レポート、授業中の発言、出席状況</p>	○	○	○	8
	<p>単元 共に生き、共に支える</p> <p>【知識及び技能】 単元で学んだことを参考に自身の人生の目標を考える</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだことを自分なりに考え表現することができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業で学んだことを自分なりに考え、意見を発表したり、感想などを文章で表現することができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共に支え合う社会の実現に向けて、国・地方公共団体の制度などの支援体制、支え合いの構造について理解する。</li> <li>・私たちが多様性を発揮して共に豊かに暮らせる社会に向けて、個人や地域はどのような役割を果たし、つながっていけばよいか、考えて実践しようとする。</li> </ul>	<p>【知識・技能】 レポート、ワークシート、製作物、考査等</p> <p>【思考・判断・表現】 レポート、ワークシート、授業中の発言、考査等</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言、出席状況</p>				8
	ノート提出						合計 70

東京都立八潮高等学校 令和5年度 家庭 子どもの発達と保育 年間授業計画

教科：(家庭) 科目：(子どもの発達と保育) 対象：(第3学年)  
 教科担当者：(CDF組：小見川 茂登子 ㊟)  
 使用教科書：「子どもの発達と保育」(実教出版)

単位数：2

	指導内容 【年間授業計画】	「子どもの発達と保育」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	配当 時数
4月	1 人間発達の中の乳幼児 ① 子どもの成長とその条件 ② 乳幼児期の特徴	1 乳幼児が人間発達の基礎を培う時期であることを理解する。 2 乳幼児期は、親を中心とした身近な人との関わりにより心が安定し、考え方、感じ方、行動の仕方などが発達していくことを理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	24
5月	2 胎児と新生児の発達 ① 胎児から新生児へ ② 身体的特徴 ③ 生理的特徴 児童文化財製作	1 生命誕生に関わる母体環境の重要性を知る。 2 新生児が母体外の環境に適応するため、特に養護が必要なことを知る。 3 出生時の身体的特徴を知り、自分の出生時の体重と合わせて発育について考える。 4 生理的特徴を学び、養護の重要性を理解する。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	
6月	3 乳幼児の発育 ① 身体の発育 ② 生理的特徴 ③ 発育の評価 ④ 保育見学実習 児童文化財製作	1 身体的発育の特徴と傾向を理解する。 2 生理的特徴学び、養護の重要性を理解する。 3 発育の評価方法を学び、乳幼児期は発育の個人差が大きいことを知る。 4 集団保育の実習を通して、乳幼児の生活や行動を観察し、適切な関わりかたを身につける。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	
7月	4 乳幼児の精神発達 ①発達の特徴 ②精神発達 児童文化財製作	1 精神発達の特徴を学び、乳幼児が人格形成上重要な時期であることは、理解する。 2 精神発達のためには、外界からの刺激特に保育者からの働きかけと意欲を高める環境作りが大切であることを理解する。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	
9月	5 生活と養護 ① 生活 ② 健康管理 ③ 保育見学実習 児童文化財製作	1 乳幼児の生活の特徴を学び、健康を保持増進し、順調な生活を促す上で発達に応じた養護が必要なことを知る。 2 集団保育の実習を通して、乳幼児の生活や行動などを観察し、適切な関わり方を身に付ける。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	28
10月	5 生活と養護 ④ 栄養と食事 ⑤ 被服と寝具 児童文化財製作	1 乳幼児の食生活が発育や発達に及ぼす影響が大きいことを理解する。 2 母乳栄養や離乳食の重要性を理解する。 3 乳幼児の衣服や寝具について、特徴を踏まえ何を選択したらよいか理解する。  乳幼児にとって児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	
11月	6 生活習慣の形成 ①基本的な生活習慣 ②社会的な生活習慣 児童文化財製作	1 生活習慣形成の意義と重要性を理解し、乳幼児の個人差に配慮することを学ぶ。 2 基本的な生活習慣を身につけるために保育環境の工夫が必要なことを学ぶ。 3 社会生活習慣は、社会のルールや人との関わりの中で身に付けていくことを理解する。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。	<知識・技能> 身につけた知識を活かすことができる <思考・判断・表現> レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている <主体的に取り組む態度> ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている	

<p>12月</p>	<p>7 健康管理と事故 予防 ①日常の健康管理 ②事故の防止と 応急処置 児童文化財製作</p>	<p>1 日常の状態の観察など、乳幼児の健康を守るための保護者の役割を理解する。 2 乳幼児の病気の特徴や定期健康診断予防接種などについて理解する。 3 乳幼児の成長段階における事故の実態と原因などを理解する。  乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。</p>	<p>&lt;知識・技能&gt; 身につけた知識を活かすことができる &lt;思考・判断・表現&gt; レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている &lt;主体的に取り組む態度&gt; ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている</p>	
<p>1月</p>	<p>児童文化財製作</p>	<p>乳幼児にとっての児童文化財の意義を理解する。</p>	<p>&lt;知識・技能&gt; 身につけた知識を活かすことができる &lt;思考・判断・表現&gt; レポート、発表等で自分の考えを表現している 作品を工夫して製作できている &lt;主体的に取り組む態度&gt; ワークやプリントに取り組むことができている 授業の振り返りを行っている</p>	<p>18</p>